

令和 6 年度

岩手県学校保健会養護教諭部会

定期代議員総会並びに研修会

【日時】 令和 6 年 5 月 3 0 日（木）

総 会 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 4 5

研修会 1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

【場所】 アイーナ 会議室 8 0 4 A

一 次 第 一

I 総 会

- 1 開会のことば
- 2 挨拶 岩手県学校保健会養護教諭部会会長 加藤 奈穂子
- 3 来賓挨拶 岩手県教育委員会事務局保健体育課総括課長 中村 和平 氏
- 4 議長選出
- 5 協議
 - 1) 令和5年度 事業・会務・活動報告並びに決算について
 - (1) 岩手県学校保健会養護教諭部会事業及び会務報告・・・・・・・・・・2～4
岩手県学校保健会養護教諭部会決算報告及び監査報告並びに承認・・・・・・・・5
 - (2) 第15回実践研究に関する研修会活動報告・・・・・・・・・・6～7
第15回実践研究に関する研修会決算報告・・・・・・・・・・8
 - 2) 令和6年度事業計画並びに予算について
 - (1) 岩手県学校保健会養護教諭部会事業計画・・・・・・・・・・9～11
岩手県学校保健会養護教諭部会予算・・・・・・・・・・12
 - (2) 第16回実践研究に関する研修会活動計画・・・・・・・・・・13
第16回実践研究に関する研修会予算・・・・・・・・・・14
 - 3) 令和6年度役員・常任理事・地区理事組織体制・・・・・・・・・・15
 - (1) 令和6年度常任理事・地区理事の選出について
 - (2) 役員の輪番について
 - (3) 令和6年度 役員について・・・・・・・・・・16
 - 4) 令和6年度役員組織体制・・・・・・・・・・17
 - 5) 総会議長輪番、東北学校保健大会・その他の研究大会の輪番（確認）・・・・・・・・18
 - 6) その他
- 6 連絡 ＜別添資料（地区理事用）＞
 - 1) 岩手県学校保健会養護教諭部会 会費納入について
 - 2) 令和6年度養護教諭部会会員 地区状況一覧
 - 3) 第48回岩手県養護教諭研究大会関係について
 - (1) 班別研究協議会について
 - (2) 研究大会誌原稿作成要項について
 - 4) 表彰関係について
 - (1) 各団体からの表彰推薦依頼について
 - (2) 令和6年度岩手県小児保健学会「若生賞」の推薦について
 - 5) 岩手県立総合教育センター研修内容の希望について
 - 6) その他
- 7 新（旧）役員挨拶
- 8 閉会のことば

II 研修会

講演題：「学校保健の現状と課題について～学校安全における養護教諭の役割～」

講 師：岩手県教育委員会事務局保健体育課

指導主事 小 野 美 保 氏

5 協議 1)令和5年度 事業・会務・活動報告並びに決算について

(1)岩手県学校保健会養護教諭部会事業及び会務報告

月	日	曜日	事業・会議・庶務	内容・出席者 他	場所 他
4	5	水	令和5年度各教育研究団体事業予定等の報告締切	令和5年度 組織・主催事業予定等について(報告)	岩手県教育研究会連絡協議会
	6	木	令和5年度岩手県学校保健会養護教諭部会各地区組織状況の報告締切	会員、常任理事、地区理事、新採用者、退職者、氏名報告	
	12	水	令和5年度岩手県学校保健会養護教諭部会定期代議員総会並びに研修会に係る来賓依頼	岩手県学校保健会長、保健体育課総括課長、同指導主事 遠藤明子氏、岩手県学校保健会養護教諭部会顧問 上館睦子氏	
	17	月	令和5年度全国養護教諭連絡協議会基本調査の依頼	会員あて	
			第1回役員会派遣依頼	現・新事務局役員あて	
	19	水	令和5年度岩手県学校保健会養護教諭部会定期代議員総会並びに研修会に係る派遣依頼	各市町村学校保健会、事務局、役員、常任理事、地区理事あて	
5	12	金	第1回事務局会議及び第1回役員会	・定期代議員総会議案書について ・事務局役員引き継ぎ 他	いわて県民情報交流センター 研修室810
	30	火	令和5年度定期代議員総会並びに研修会	・事務局、役員、常任理事、地区理事 ・来賓 ・令和4年度会務報告並びに会計報告 ・令和5年度事業計画並びに予算案、役員選出 ・研修会 講演題「学校保健の現状と課題について」 講師 岩手県教育委員会事務局保健体育課 指導主事 遠藤明子 氏	いわて県民情報交流センター 研修室812
			第1回総務部会議	・第15回実践研究に関する研修会 役割分担・準備作業について 他	
	31	水	令和5年度 会費納入について(依頼)	学校長、会員あて 納入期限:令和5年7月31日(月)	
6	1	木	令和5年度教育研究助成事業 助成金交付式	小林事務局長	サンセール盛岡
	6	火	学校保健及び学校安全表彰に関する被表彰候補者の推薦について	該当者なしで県保健体育課 五日市指導主事へ報告	
	4	日	岩手県PTA連合会令和5年度定時社員総会	加藤会長	サンセール盛岡
	17	土	全国養護教諭連絡協議会 令和5年度総会・第25回学校保健連絡協議会	加藤会長	浅草橋ヒューリックカンファレンス(東京都)
	22	水	令和5年度第1回岩手県健康増進計画口腔保健専門委員会	竹内副会長	県庁12階特別会議室
	26	月	第47回岩手県養護教諭研究大会システムエンジニア打ち合わせ	小林事務局長	盛岡市立仁王小学校
	27	火	第2回事務局会議	事務局役員、研究部長 会務日程について、各会議等報告、第47回岩手県養護教諭研究大会計画 他	盛岡市立仁王小学校
7	5	水	岩手県立大学教授訪問	村上前会長、山田前副会長、加藤会長、竹内副会長 新旧役員挨拶、研修に関する依頼	岩手県立大学
	20	木	第3回事務局会議及び岩手県養護教諭研究大会第1回実行委員会	事務局、総務部、研究部、運営部、施設部 第47回研究大会の運営について	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
	25	火	岩手県教育研究会連絡協議会	加藤会長、小林事務局長 経過及び経理報告、予算案	盛岡市立上田中学校 体育館
	25	火	令和5年度第2回岩手県健康増進計画推進協議会	村上顧問 健康いわて21プラン(第2次)の最終評価 健康いわて21プラン(第3次)骨子案	岩手県民会館4階 第1会議室
	26	水	「事務局だより第1号」の発行	ホームページ配信	
	27	木	第2回総務部会議	総務部長、総務副部長、研修係2名 研修係打ち合わせ 他	盛岡市立北松園小学校 会議室
	27	木	トーパン印刷打ち合わせ	石橋研究部長 小林事務局長	盛岡市立仙北小学校

8	1	火	岩手県学校保健研究会 第117回研修会		アイーナ小田島組☆ほへる
	8	火	第4回事務局会議	事務局役員 遠藤指導主事 小野指導 第47回岩手県養護教諭研究大会 他	盛岡市立仁王小学校 やまなしホール
	10	木	第58回東北地区養護教諭連絡協議会	加藤会長、古川副会長	秋田県
	10	木	第56回東北学校保健大会	参加輪番: 二戸(二戸市立中央小学校 平 美智子 先生) 加藤会長、古川副会長	秋田県
	10 ～	木	全国養護教諭連絡協議会第25回研究会 Web 開催	加藤会長	
	30	水	令和5年度岩手県がん教育等外部講師連携支援事業第1回協議会	小林事務局長 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画	岩手県民会館
9	4	月	第5回事務局会議及び第2回役員・常任理事合同会議ならびに第2回実行委員会	事務局役員、常任理事	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
	7	木	第3回総務部会議	大久保牧子先生、岡田総務部長、菊地総務部副部長、小割研修係、石崎研修係 第15回実践研究に関する研修会打合せ	岩手県立大学 アイーナキャンパス内7階 パソコン演習室
	14	木	第15回実践研究に関する研修会	大久保牧子先生、岡田総務部長、菊地総務部副部長、小割研修係、石崎研修係、加藤会長、長井事務局員	岩手県立大学 アイーナキャンパス内7階 パソコン演習室
	20	水	岩手県小児保健学会理事会 (オンライン会議)	加藤会長 2022年度報告、2023年度事業予定 第37回若生賞について 他	
	26	火	令和5年度第2回岩手県健康増進計画口腔保健専門委員会	竹内副会長 健康いわて21プラン(第3次)及びイー歯トープ8020プラン素案について 他	岩手県庁 12 階特別会議室
	27	水	第6回事務局会議第3回実行委員会	事務局役員、各部長 第47回岩手県養護教諭研究大会 他	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
	28	木	岩手県学校保健会への補助金申請(12万)		
10	3	火	第47回岩手県養護教諭研究大会打ち合わせ	事務局、各部長 盛岡市民文化ホール担当者打合せと下見	盛岡市民文化ホール
	4	水	会報「ようご」の発行	ホームページ配信	
	10	火	第47回岩手県養護教諭研究大会打ち合わせ	事務局、各部長 岩手県民情報交流センター担当者打合せと下見	岩手県民情報交流センター
	26 27	木 金	令和5年度全国学校保健・安全教育研究大会	養護教諭部会 参加輪番:盛岡 (盛岡市立土淵中学校 木村みなみ先生) 盛岡教育事務所事業 参加輪番:雫石、葛巻 (小:雫石町立七ツ森小学校 湯坐歩未先生 中:葛巻町立江刈中学校 村上珠貴先生)	兵庫県
	27	金	令和5年度岩手県学校保健研修会	加藤会長 運動習慣、食習慣及び生活習慣の改善の一体的な取組の推進について 他	サンセール盛岡
11	1	水	第7回事務局会議	事務局役員 第47回岩手県養護教諭研究大会 他	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
			会場借用予約	前田会計、小林事務局長 第48回岩手県養護教諭研究大会会場借用予約	盛岡市民文化ホール
	9	木	令和5年度第3回岩手県健康増進計画口腔保健専門委員会	竹内副会長 イー歯トープ 8020 プラン素案について 他	岩手県庁 12 階特別会議室
	14	火	第8回事務局会議 第4回実行委員会	第47回岩手県養護教諭研究大会について	盛岡市民文化ホール いわて県民情報交流センター
	15	水	第47回岩手県養護教諭研究大会		盛岡市民文化ホール いわて県民情報交流センター
	17	金	第47回岩手県養護教諭研究大会 協賛各社礼状及び領収書発送		
	20	月	岩手県医師会思春期保健対策委員会	竹内副会長 性教育の実施状況に関するアンケート調査結果 他	岩手県医師会館 3 階 視聴覚室
	21	火	第3回岩手県健康増進計画推進協議会	村上顧問 健康いわて21プラン(第3次)素案 イー歯トープ 8020 プラン(第2次)素案	盛岡市中央公民館
	24	金	第47回岩手県養護教諭研究大会 礼状発送		
			アルコール・ギャンブル等依存症対策推進協議会	加藤会長	岩手県庁 会議室

12	4	月	弘済会への申請		
	6	水	「事務局だより第2号」の発行	ホームページ配信	
	12	火	第4回総務部会議	岡田総務部長、菊地総務部副部長、小割研修係、石崎研修係 第15回実践研究に関する研修会反省 第16回実践研究に関する研修会打合せ	サンライフ盛岡 第1集会室
	14	木	第8回事務局会議	事務局役員 第47回岩手県養護教諭研究大会反省 第48回岩手県養護教諭研究大会打合せ 他	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
1	15	月	第9回事務局会議	事務局役員 能登半島地震による石川県支援について 第48回岩手県養護教諭研究大会打合せ 他	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
	24	水	第2回岩手県がん教育等外部講師連携支援事業協議会	加藤会長 令和5年度の事業報告と令和6年度事業計画について 等	岩手県庁 10 階 教育委員会委員室
	30	火	令和5年度第4回岩手県健康増進計画口腔保健専門委員会	竹内副会長 イー歯トープ8020プラン最終案について 他	岩手県庁 12 階 特別会議室
2	3	土	第62回岩手県小児保健学会	加藤会長 若生賞	マリオス
			研究集録・部会誌「ようご岩手」発刊		
			研究集録・部会誌「ようご岩手」送付	岩手県医師会、岩手県歯科医師会、岩手県薬剤師会、東北地区養護教諭連絡協議会各県会長あて 他	
	6	火	第10回事務局会議	事務局役員 第3回役員会・常任理事会打ち合わせ 他	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
	7	水	第4回岩手県健康増進計画推進協議会	村上顧問	盛岡市公会堂
	9	金	アルコール・ギャンブル等依存症対策推進協議会	加藤会長	岩手県庁 13 階 P-1 会議室
	16	金	全国養護教諭連絡協議会第29回研究協議会	及川事務局次長、山生研究副部長	東京都 有楽町朝日ホール
			第29回研究協議会	盛岡ひがし支援学校 吉田 亜希子先生 フォーラムのシンポジスト	
	20	火	第11回事務局会議第3回役員会・常任理事会	事務役員、常任理事	岩手県立盛岡工業高等学校 百年館
3	5	火	「事務局だより第3号」の発行	ホームページ配信	
	27	水	第12回事務局会議	事務局役員 令和6年度第1回役員会打ち合わせ 令和6年度定期代議員総会並びに研修会打合せ 他	岩手県立盛岡みたけ支援学校 高等部 調理準備室
			会計監査	加藤会長・前田会計・平賀監事・長岡監事	岩手県立盛岡みたけ支援学校 高等部 生徒会室

令和5年度 岩手県学校保健会養護教諭部会 決算書

1 収入の部

△印は減を示す

項 目	5年度予算(A)	5年度決算(B)	増 減 (A-B)	摘 要
繰 越 金	1,548,617	1,548,617	0	
会 費	2,442,400	2,438,100	△4,300	4,300円×567名
補 助 金	220,000	220,000	0	県学校保健会・弘済会
雑 収 入	24	19	▲5	預金利息・前年度決算利息
合 計	4,211,041	4,206,736	▲4,305	

2 支出の部

△は減を示す 単位：円

項 目	5年度予算(A)	5年度決算(B)	比 較 増 減 (A-B)	摘 要
事 務 局 費	290,000	189,181	100,819	
消 耗 品 費	50,000	49,161	839	事務用品
通 信 費	160,000	60,020	99,980	切手代・部会誌等発送代
事 務 局 費	80,000	80,000	0	事務局活動費
会 議 費	830,000	596,463	233,537	
総 会 費	250,000	194,254	55,746	資料印刷代、会場料、研修会動画撮影
役 員 会 費	200,000	140,894	59,106	役員旅費・会場料
常任理事会費	250,000	157,145	92,855	常任理事旅費・会場料
事務局会議費	130,000	104,170	25,830	事務局旅費・会場料
事 業 費	2,616,800	2,229,395	387,405	
研 究 大 会 費	1,450,000	1,242,138	207,862	第47回研究大会
研 修 会 費	80,000	56,777	23,223	講師謝礼・会場料、研修係旅費
支 援 対 策 費	0	0	0	
印 刷 費	650,000	603,240	46,760	部会誌
常 任 活 動 費	56,800	56,700	100	100円×567名
研 修 派 遣 費	380,000	270,540	109,460	全養連総会、東北学校保健大会、全国学校保健安全研究大会、全養連研究協議会他
負 担 金	200,000	164,000	36,000	全養連・県研究会連絡協議会・東北地区養護教諭連絡協議会・小児保健学会会費
ホ ー ム ペ ー ジ	100,000	70,180	29,820	ホームページ年間更新料(リードコナン)
予 備 費	174,241	11,000	163,241	受賞祝い花代・電報代・お礼・研究大会補正予算等
合 計	4,211,041	3,260,219	950,822	

3 差し引き残高

収入合計 4,206,736円 - 支出合計 3,260,219円 = 946,517円 (次年度へ繰越)

上記のとおり報告いたします。

岩手県学校保健会養護教諭部会 会計 前田久美子

4 会計監査報告

監査の結果、帳簿・収入・支出について適正に処理されていることを報告いたします。

令和6年3月27日 岩手県学校保健会 養護教諭部会 監査委員

平賀 志麻

長岡 千咲

(2) 「第15回 実践研究に関する研修会」実施報告

1) 活動報告

総務部研修係

- 1 趣 旨 養護教諭が行う研究について、理論や研究の進め方の研修を深め、養護教諭の資質向上を図るとともに、健康教育の充実発展に資する。
- 2 日 時 令和5年9月14日(木) 10:00～16:00
- 3 会 場 岩手県立大学 アイーナキャンパス パソコン演習室
- 4 講 師 岩手県立大学看護学部 地域看護学講座 准教授 大久保 牧子 氏
- 5 研修内容
講義およびワークショップ
「養護教諭が行う研究 ～研究方法を具体的に考え、研究を実践しよう～」
午前：講義・演習（研究の理論、質問紙作成についてのポイント、研究計画書作成、文献検索）
午後：地区保健会ごとの研究内容に関する個別指導
- 6 参加者数 16名（ほか 総務部研修係4名、事務局2名）

7 受講者アンケート結果より

(1) 研修会の満足度

- | | |
|-----------|-----|
| ① 十分満足である | 14人 |
| ② ほぼ満足である | 2人 |
| ③ やや不満である | 0人 |
| ④ 不満である | 0人 |

(2) 感想より（一部抜粋）

- ・自分たちの研究の進め方について具体的な方針などを示していただきながら、検討することができました。
- ・テーマの見つけ方、文献の扱い方など初歩から丁寧に教えていただき明日から取り組みそうです。
- ・複数人で参加し、研究について共通理解のもと進めていくことができそうです。まだ研究について構想段階であるにも関わらず、相談、質疑応答をしてくださり大変助かりました。発表年度に向けた目標についても見通しを持つことができました。
- ・研究についてじっくり考える機会が少なく、今回参加したことで、定義や方法、考え方を理解することができました。地区の研究の方向性を見つけられたことがとても嬉しいです。
- ・今までなんとなくまとめるだけの研究をしていたように思います。改めて、研究計画の立て方についてそれぞれの項目に何を書けばよいか、どういう意味を持つのかを学び、これまでの研究の仕方を見直す良い機会となりました。なかなか地区の養護教諭の先生方とじっくり話し合う時間が持てず、共同で研究することの難しさも感じました。とても丁寧に研究をみていただきありがとうございました。
- ・実践研究に関し、最初の段階からどのように進めていくか、そして論文の書き方まで詳しく講義いただき、これから研究をスタートする身としては大変有意義であった。
- ・研究計画書の立て方がわかりました。昨年同じ地区から参加した方の伝講を受け作成したものを持ち込んで、より具体的に考えられました。

- ・3年後の研究発表に向けて今後もこのように大久保先生に直に具体的にご助言いただける研修会は貴重なので続けていただきたい。

8 成果と課題

(1) 成果

- ① 感染症の流行が心配されている中，県立大学および講師の大久保先生，養護教諭部会事務局からのご配慮をいただき，感染症予防に留意しながら，本年度もコロナ禍での研修会を開催することができた。
- ② 研修会後のアンケートでは，受講者の全員が「十分満足」「ほぼ満足」と回答しており，参加者にとって充実した研修であったと考える。
- ③ 事前に，参加者の資料を提示していただけたところは提示していただき，講師に確認していただいたため，研究の進み具合に応じた指導を受けることができた。今後の研究推進についてより具体的に確認できる機会となったと思われる。
- ④ 昨年度の反省の中に，他地区との研究状況の交流を期待する声があったため，講師より地区ごとの研究内容についてふれていただく機会を設けることができた。

(2) 課題

- ① 研修会の参加は，研究大会での発表が予定されている地区が中心であった。発表が予定されている地区に限らず，積極的な参加を呼びかけていくことが必要である。
- ② 日程に余裕を持って進めていくために，研修会計画承認後は，早めの対応を心がけたい。

9 活動経過

	期 日	会議名	会場等	内 容
1	5 月 30 日	第 1 回 総務部会議	アイーナ研修室 812	・本年度の活動計画 ・研修会に向けての内容確認， 役割分担
2	7 月 27 日	第 2 回 総務部会議	盛岡市立北松園 小学校	・参加者・進捗状況の確認 ・研修会当日の打合せ
3	9 月 7 日	第 3 回 総務部会議	岩手県立大学 アイーナキャン パス	・会場確認 ・講師との打合せ
4	9 月 14 日	第 15 回 実践研究に関する研修会		・研修会運営全般
5	12 月 12 日	第 4 回 総務部会議	サンライフ盛岡	・今年度の反省 ・次年度の実施計画について

【 感染症予防対応との関連より 】

新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症へ変更されたこと，岩手県立大学の感染対策予防におけるガイドラインにおける開催可否については感染状況レベル 1 であることから，感染対策を行いながら開催可であった。研修会開催にあたっては，研修会講師と連絡を取りあい，基本的感染対策の徹底と，参加者に感染対策の協力をいただき，通常開催として行うことができた。

第15回実践研究に関する研修会決算書

1 収入の部

△印は減を示す 単位：円

項 目	5 年度予算 (A)	5 年度決算 (B)	増減(B-A)	摘要
参加費	10,000	8,000	△ 2,000	500円×16人
本会会計補助	80,000	80,000	0	
雑収入	0	0	0	
合 計	90,000	88,000	△ 2,000	

2 支出の部

△印は減を示す 単位：円

項 目	5 年度予算 (A)	5 年度決算 (B)	増減(A-B)	摘要
報償費	43,000	40,600	2,400	講師謝礼、講師弁当代
旅費	33,000	17,278	15,722	実行委員旅費(6名)、役員弁当代(6名)
印刷費	3,000	2,000	1,000	資料、インク代
会場費	3,000	1,300	1,700	研修係会議会場費
事務費	3,000	1,344	1,656	切手
予備費	5,000	2,255	2,745	講師おみやげ代、水代
合計	90,000	64,777	25,223	

3 差引残高 88,000 64,777 23,223

収入88,000円 － 支出64,777円 ＝ 残高 23,223円

残金23,223円は岩手県学校保健会養護教諭部会会計に戻し入れます。

上記のとおり報告いたします。

令和5年12月12日

岩手県学校保健会養護教諭部会

研修係 会計担当 菊地 奈保子

2) 令和6年度事業計画並びに予算について（案）

（1）岩手県学校保健会養護教諭部会事業計画

① 第48回岩手県養護教諭研究大会の開催

- ア 趣旨：「複雑化・深刻化する社会情勢の中で、現代の子どもたちが抱える健康課題を見据え、その健やかな成長を支えるために、養護教諭のあるべき姿を探求する。」
- イ 研究主題：「変化する時代に柔軟に対応できる養護教諭の在り方」
- ウ 期日：令和6年11月28日（木）
- エ 会場：盛岡市民文化ホール（大ホール）
いわて県民情報交流センター（会議室803、研修室812）
- オ 内容：講演と班別研究協議会（3班） 盛岡・気仙・釜石・宮古・県私・自主
- カ 講師： 落語家 三遊亭 楽春 氏
- キ 開催要項：9月中に配信予定

② 定期代議員総会および各種会議の開催（予定含む）

ア 定期代議員総会・研修会

期日 令和6年5月30日（木）

会場 アイーナ 会議室804A

内容 定期代議員総会 13:30～14:45 議長：（釜石）・（宮古）常任理事

研 修 会 15:00～16:00

講師 岩手県教育委員会保健体育課指導主事 小野美保 氏

イ 役員会：年3回予定：事務局、各部長、副部長

養護教諭研究大会に向けて実行委員会としての活動もある

ウ 常任理事会：年2回予定：事務局、各部長、副部長、常任理事

エ 総務部会議

年3回予定：実践研究に関する研修会の開催運営・反省、

次年度の計画立案に関わる会議

③ 令和6年度総務部・研修係り計画

ア 第16回実践研究に関する研修会の開催

期日：令和6年9月13日（金） 10:00～16:00

会場：岩手県立大学 アイーナキャンパス

講師：岩手県立大学 看護学部 地域看護学講座 准教授 大久保 牧子 氏

④ 各種会議・大会への参加

ア 全国養護教諭連絡協議会学校保健連絡協議会総会

期日：令和6年6月15日（土）

開催地：東京都 ヒューリックカンファレンス

- イ 第59回東北地区養護教諭連絡協議会
期日：令和6年8月9日（火） 開催地：青森県 ＊会長・副会長・会計参加
- ウ 第57回東北学校保健大会
期日：令和6年8月9日（火） 開催地：青森県 ＊参加輪番：県立
- エ 令和6年度全国学校保健・安全教育研究大会
期日：令和6年11月7日（木）・8日（金） 開催地：宮崎県 ＊参加輪番：岩手地区
- オ 令和6年度全国養護教諭連絡協議会第30回研究協議会
期日：令和7年2月14日（金） 開催地：東京都 ニッショーホール
(会長・研究副部長出席予定)

⑤ 関係機関への出席

- ア 全国養護教諭連絡協議会
- イ 岩手県学校保健会評議委員会
- ウ 岩手県小児保健学会
- エ 岩手県健康推進計画推進協議会
- オ 岩手県健康増進計画口腔保健専門委員会
- カ 岩手県医師会思春期保健対策委員会
- キ 岩手県がん教育等外部講師連携支援事業協議会
- ク 岩手県アルコール健康障害・ギャンブル等依存症対策推進協議会
- ケ 岩手県教育研究会連絡協議会
- コ 岩手県PTA連合会総会

⑥ 会報の発行・部会誌の発刊・部会HP

- ア 会報「ようご」の発行（1回）：10月ホームページ配信
- イ 部会誌・研究集録第48号「ようご岩手」の発行：3月ホームページ配信
- ウ 事務局だより（3回）：7月・12月・3月ホームページ配信
- エ 部会HP「ようご岩手」：随時発信

⑦ 令和6年度研修関係

- ア 岩手県学校保健研究会 第118回研修会 7月31日（水）
- イ 岩手県立大学スキルアップ研修 日時未定
 - ・子どもの健康や育ちを支える養護教諭の役割
 - ・保健室でのフィジカルアセスメントのコツ
- ウ 全国養護教諭連絡協議会第26回研修会 Web 開催
 申込期間：令和6年6月19日（水）～7月24日（水）
 動画配信期間：令和6年8月 9日（金）～9月 6日（金）
 ＊参加費（4講座一括） 本会会員 5,000 円 会員以外 6,000 円
 申込受付開始は、6月中旬頃予定
 ・「勇気づけと承認のコミュニケーション」
 （株）チームダイナミクス代表取締役
 人材育成・組織開発コンサルタント エグゼクティブコーチ

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------|-----|---------|
| | 早稲田大学オープンカレッジ | 講 師 | 三浦 将 氏 |
| ・「始まりは子供から～児童生徒らの今と未来を守る～」 | 日本薬剤師会 常務理事 学校薬剤師部会 部会長 | | 富永 孝治 氏 |
| ・「明日から役立つ！保健室で行う判断・アセスメントのコツ」 | 千葉県立青葉病院総合診療科医長 | | |
| | 千葉大学大学院医学研究院診断推論学 | 医 師 | 廣瀬 裕太 氏 |
| ・「児童生徒のメンタルヘルス」 | 奈良県立医科大学精神医学講座 | 教 授 | 岡田 俊 氏 |

令和6年度 岩手県学校保健会養護教諭部会予算（案）

R6. 5. 14

1 収入の部

△は減を示す 単位：円

項 目	6 年度予算 (A)	5 年度予算 (B)	比 較 増 減 (A-B)	摘 要
繰 越 金	946, 517	1, 548, 617	△ 602, 100	
会 費	2, 403, 700	2, 442, 400	△ 38, 700	4, 300円×559名
補 助 金	220, 000	220, 000	0	県学校保健会・弘済会
雑 収 入	24	24	0	預金利息・前年度決算利息
合 計	3, 570, 241	4, 211, 041	△ 640, 800	

2 支出の部

△は減を示す 単位：円

項 目	6 年度予算 (A)	5 年度予算 (A)	比 較 増 減 (A-B)	摘 要
事 務 局 費	250, 000	290, 000	△ 40, 000	
消 耗 品 費	50, 000	50, 000	0	事務用品
通 信 費	120, 000	160, 000	△ 40, 000	切手代・部会誌等発送代
事 務 局 費	80, 000	80, 000	0	事務局活動費
会 議 費	620, 000	830, 000	△ 210, 000	
総 会 費	40, 000	250, 000	△ 210, 000	講師交通費・会場料
役 員 会 費	200, 000	200, 000	0	役員旅費・会場料
常任理事会費	250, 000	250, 000	0	常任理事旅費・会場料
事務局会議費	130, 000	130, 000	0	事務局旅費・会場料
事 業 費	2, 010, 000	2, 616, 800	△ 606, 800	
研 究 大 会 費	1, 550, 000	1, 450, 000	100, 000	第 4 8 回研究大会
研 修 会 費	80, 000	80, 000	0	講師謝礼・会場料、研修係旅費
印 刷 費	0	650, 000	△ 650, 000	部会誌(ようご岩手)
常 任 理 事 会 費	0	56, 800	△ 56, 800	
研 修 派 遣 費	380, 000	380, 000	0	全養連総会、東北学校保健大会、全国学校保健安全研究大会、全養連研究協議会他
負 担 金	200, 000	200, 000	0	全養連・県研究会連絡協議会・東北地区養護教諭連絡協議会・小児保健学会会費
会費振込手数料	22, 550	0	22, 550	5 5 0 円× 4 1 地区
ホ ー ム ペ ー ジ	100, 000	100, 000	0	ホームページ年間更新料 (リードコナン)
予 備 費	367, 691	174, 241	193, 450	受賞祝い花代・電報代・お礼・研究大会補正予算等
合 計	3, 570, 241	4, 211, 041	△ 640, 800	

(1) 第16回実践研究に関する研修会活動計画(案)

1 研修会の趣旨

「養護教諭がおこなう研究について理論や研究の進め方の研修を深め、養護教諭の資質の向上を図るとともに、健康教育の充実発展に資する」

(1) 日時 令和6年9月13日(金) 10:00～16:00

(2) 会場 岩手県立大学アイーナキャンパス

(3) 講師 岩手県立大学 准教授 大久保牧子氏

(4) 内容 講義及びワークショップ

「養護教諭が行う研究～自分の研究をまとめてみよう～」

※前半に、計画・立案・理論と実際・考察・まとめ方・原稿の書き方などを学ぶ。

※後半に、まとめてみたい研究を持ち寄り、実際に考察し、まとめる作業を行う。

(5) 定員 20名程度

(6) 参加費 500円(当日集金)

(7) 当日の日程

9:45～10:00 受付

10:00～12:00 講義・演習

13:00～16:00 ワークショップ

16:00 閉会

2 活動計画

(1) 主な日程(予定)

4月初旬 講師と打ち合わせ(研修会日程、会場予約、研修会内容について)

5月 第1回研修係会議(定期代議員総会後)

6月上旬 講師と打ち合わせ(研修会内容について)

6月中旬 研修会参加申し込み 案内の配布

7月下旬 第2回研修係会議(研修会打ち合わせ)

8月下旬～9月上旬 第16回実践研究に関する研修会

12月中旬 第3回研修係会議(本年度のまとめ)

(2) 活動内容

① 研修係事業の運営計画

② 研修会実施(実施後、反省とアンケートまとめ)

③ 次年度の活動計画および予算計画について検討立案

④ 総会での活動報告並びに決算報告、次年度活動計画案並びに予算案

(3) 事務局会議への出席(必要時出席)

3 その他

これから研究をはじめる方々に対しての研修内容を企画する。

発表が予定されている地区に限らず、積極的な参加を呼びかける。

第16回 実践研究に関する研修会予算書（案）

1 収入の部

単位：円

項 目	6 年度予算（A）	5 年度予算（B）	比較増減 (A-B)	摘要
参加費	10,000	10,000	0	500円×20人
本会会計から	80,000	80,000	0	事業費 研修会費より
雑収入	0	0	0	
合 計	90,000	90,000	0	

2 支出の部

単位：円

項 目	6 年度予算（A）	5 年度予算（B）	比較増減 (A-B)	摘要
報償費	43,000	43,000	0	講師謝礼、講師昼食代
旅 費	33,000	33,000	0	※実行委員旅費、実行委員昼食代 研修会会議旅費
印刷費	3,000	3,000	0	資料、インク代
会場費	3,000	3,000	0	研修係会議会場費
事務費	3,000	3,000	0	切手・封筒・郵送料
予備費	5,000	5,000	0	講師用水、講師お土産代
合計	90,000	90,000	0	

※実行委員の研修会参加は6人で計算

3) 令和6年度役員・常任理事・地区理事組織体制 (案)

(1) 令和6年度常任理事・地区理事の選出

【規約】規約に則り選出する。

●常任理事：小中学校は各地区並びに各市から1名、県立は全県から1名とする。

●地区理事：小中学校は各市町村から1名、県立は地域支部から1名とする。

(2) 役員の輪番

←1サイクル

		3・4年度	5・6年度	7・8年度	9・10年度	11・12年度	13・14年度	15・16年度	17・18年度	19・20年度	21・22年度	23・24年度
事務局	会長	県立	岩手	盛岡	紫波花巻	県立	岩手	盛岡	紫波花巻	県立	岩手	盛岡
	副会長	盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	盛岡	県立盛岡	県立盛岡
	副会長	岩手	盛岡	紫波花巻	岩手	※岩手	盛岡	紫波花巻	岩手	※紫波花巻	盛岡	紫波花巻
	事務局長	県立盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	県立盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	県立盛岡	盛岡	盛岡
	事務局次長	県立中部	岩手	盛岡	遠野和賀	県立中部	遠野和賀	盛岡	遠野和賀	県立中部	遠野和賀	盛岡
	会計	県立盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	県立盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	県立盛岡	盛岡	盛岡
	事務局員	盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	盛岡	県立盛岡	県立盛岡
		1/2サイクル (会長花巻)		※1/2サイクル (副会長 岩手)		※1/2サイクル (副会長 紫波花巻)						
役員 8名	県立	役員	県立中部	県立盛岡	県立中部	県立中部	県立盛岡	県立盛岡	県立中部	県立中部	県立盛岡	県立盛岡
		監事	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡	県立盛岡
	小・中	監事 6名 を含み	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手	岩手
			紫波	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻	紫波花巻
			盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡
			盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡
			岩手	岩手	◇岩手	◇岩手	◇紫波花巻	◇紫波花巻	◇岩手	◇岩手	◇紫波花巻	◇岩手
			花巻	花巻	遠野和賀	遠野和賀	遠野和賀	遠野和賀	遠野和賀	遠野和賀	遠野和賀	遠野和賀

【役員についての確認事項】

①事務局以外の役員は、盛岡・県立から各2名（うち県立1名は監事）、遠野和賀から1名、岩手・紫波花巻は各1名ないし2名を選出する。（表◇のとおり）

②事務局以外の役員の役割については事務局で委嘱する。

③役員の任期は原則2年とする。

④再任用者および臨時採用者の選出を妨げないが、任期を考慮し各地区から選出する。

⑤県立に会長職が当たるとは、県立盛岡から4名、県立中部から2名選出する。

・会長職は、県立両地区内（盛岡・中部）から選出（輪番校に限らず選出）することを優先する。

・県立中部からは会長職が選出された場合には、県立中部「役員」輪番枠に県立盛岡が入る。

・県立中部は、県立が会長職に当たるとは、会長職の2年間、役員を担当。

※H29年度定期代議員総会にてH31年度（R元年度）から県立輪番に中部地区が入ることが承認された。

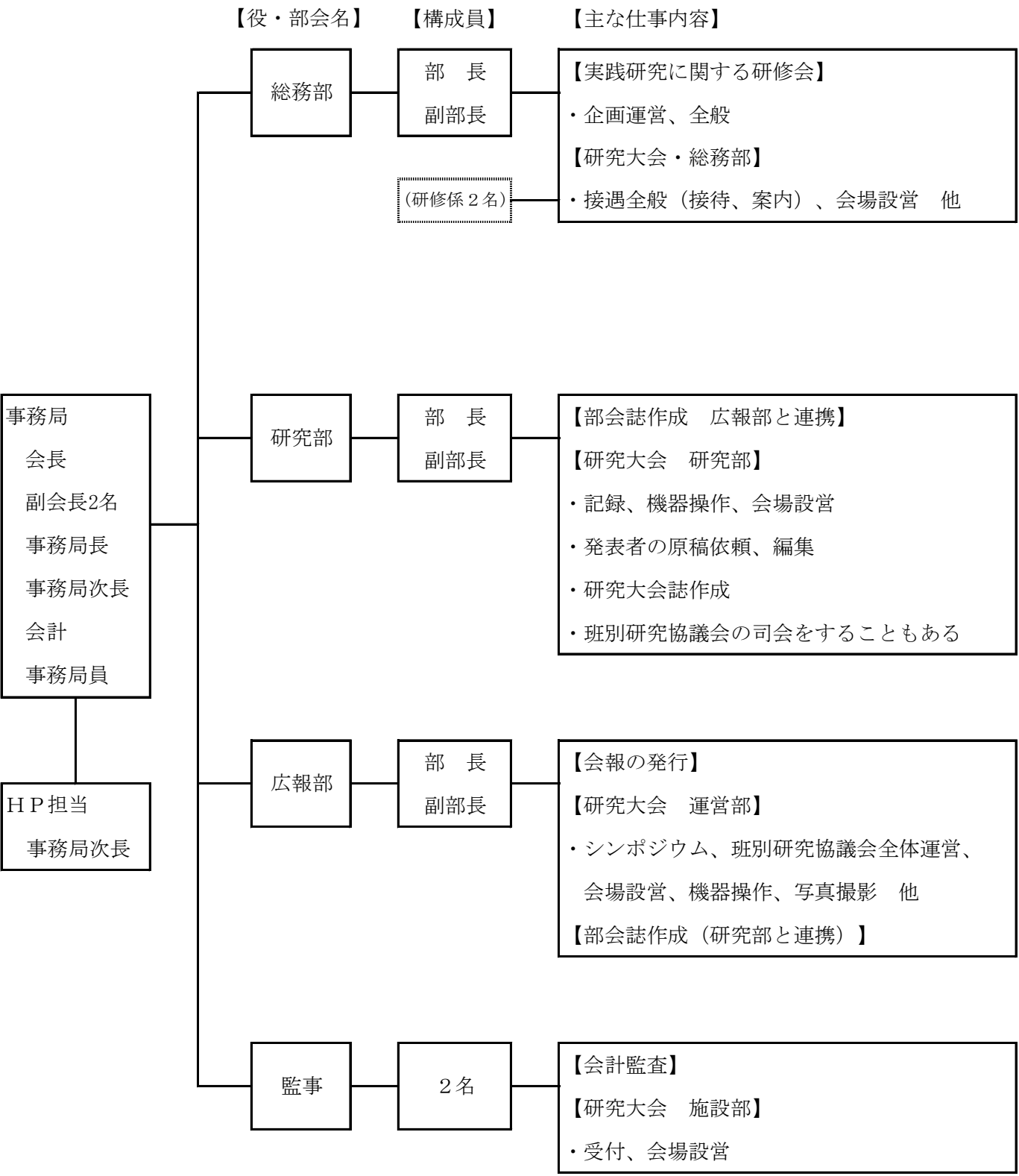
(3) 令和6年度岩手県学校保健会養護教諭部会 役員 (案)

役 職 名	氏 名	所 属	継続 年数
会 長	加 藤 奈穂子	滝沢市立柳沢小学校	2
副会長	古 川 制 子	盛岡市立下橋中学校	2
副会長	竹 内 幸 江	岩手県立盛岡工業高等学校	2
事務局長	小 林 智 美	盛岡市立仁王小学校	2
事務局次長	及 川 なつき	八幡平市立平舘小学校	2
会 計	前 田 久美子	盛岡市立北松園中学校	2
事務局員	長 井 望	岩手県立盛岡みたけ支援学校	2
総務部長 (研修係長)	菊 地 奈保子	盛岡スコーレ高等学校	2
総務部副部長 (研修副係長)	新 沼 幸 枝	盛岡市立下小路中学校	1
研究部長	山 生 睦	葛巻町立葛巻小学校	2
研究部副部長	小野寺 淳 子	盛岡市立巻堀小学校	1
広報部長	横 沢 久美子	紫波町立古舘小学校	2
広報部副部長	中 村 淳 子	岩手町立沼宮内中学校	1
監 事	長 岡 千 咲	岩手県立盛岡北高等学校	2
監 事	菊 池 宏 子	花巻市立宮野目中学校	1

研修係 (公募)	石 崎 未 来	盛岡市立大慈寺小学校	2
研修係 (公募)	山 内 和 恵	盛岡市立松園小学校	1

4) 令和6年度役員組織体制

<令和6年度役員組織運営機構図>



5) 総会議長、東北学校保健大会、全国学校保健・安全教育研究大会、その他の研究大会の輪番（確認）

西暦	年度	総会議長	東北学校保健大会	全国学校保健・安全教育研究大会	その他の研究大会
2016	28	県立・盛岡	遠野	宮古	第44回全国性教育研究大会 和賀(2014) ※東北地区開催の大会があった場合、胆江から順に輪番で1名派遣する。
2017	29	岩手・紫波	釜石	下北	
2018	30	花巻・和賀	宮古	九戸	
2019	1	胆江・一関	下北	二戸	
2020	2	気仙・遠野	九戸	県立	
2021	3	気仙・遠野	九戸	県立	
2022	4	気仙・遠野	九戸・県立	※岩手県開催	
2023	5	気仙・遠野	二戸	盛岡	
2024	6	釜石・宮古	県立	岩手	
2025	7	下北・九戸	盛岡	紫波	
2026	8	二戸・県立	岩手	花巻	
2027	9	盛岡・岩手	紫波	和賀	
2028	10	紫波・花巻	花巻	胆江	
2029	11	和賀・胆江	和賀	一関	
2030	12	一関・気仙	胆江	気仙	

*輪番基準＝旧地区順

①盛岡―②岩手―③紫波―④花巻―⑤和賀―⑥胆江―⑦一関―⑧気仙―⑨遠野―⑩釜石―⑪宮古―⑫下北―⑬九戸―⑭二戸―⑮県立―①盛岡・・・

養護教諭研究大会発表輪番（確認） *各地区の状況で数年後の変更もある。

平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年 中止	令和3年 誌上開催	令和4年 Web開催
盛岡	シンポジウム	盛岡	盛岡	シンポジウム	盛岡	盛岡	盛岡	講演のみ
岩手		岩手	胆江		釜石	二戸	二戸	
花巻		紫波	一関		宮古	岩手	岩手	
胆江		花巻遠野	気仙		下北	紫波	紫波	
一関		和賀	自主		九戸	自主	自主	
九戸		県私	県私		県私	県私	県私	
県私								
自主								
令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年
盛岡	盛岡	シンポジウム	盛岡	盛岡	シンポジウム	盛岡	盛岡	シンポジウム
花巻遠野	気仙		下北	紫波		胆江	宮古	
和賀	釜石		九戸	花巻遠野		一関	下北	
胆江	宮古		二戸	和賀		気仙	九戸	
一関	自主		岩手	自主		釜石	自主	
県私	県私		県私	県私		県私	県私	

<平成28年度以降の考慮点>

① 研究に追われる感を軽減

② ②1つの発表に十分な時間の確保のため発表本数を6つと考えた。

*サイクル基準：旧教育事務所単位で順番に作成。ただし、花巻と遠野は交互に発表。

①岩手②紫波③花巻・遠野④和賀⑤胆江⑥一関⑦気仙⑧釜石⑨宮古⑩下北⑪九戸⑫二戸

*盛岡市と県市私立高校は毎回発表（固定）、自主発表とシンポジウムはそれぞれ3年に1回行う（固定）

令和 6 年度
岩手県学校保健会養護教諭部会 研修会

日時：令和 6 年 5 月 3 0 日（木） 1 5 : 0 0 ～ 1 6 : 0 0

【講 演】

「 学校保健の現状と課題について
～学校安全における養護教諭の役割～」

【講 師】

岩手県教育委員会事務局保健体育課

指導主事 小 野 美 保 氏

MEMO

令和５年度　ご退職の先生方

NO	氏 名	最終勤務校
1	佐々木 裕子	紫波町立赤石小学校
2	菊池 純子	遠野市立遠野東中学校
3	多田 御雪	遠野市立遠野北小学校
4	石塚 美紀	北上市立和賀東小学校
5	小川 美緒	奥州市立南都田小学校
6	高原 悠以	一関市立巖美小学校
7	高橋 節子	一関市立一関東中学校
8	阿部 由美	平泉町立長島小学校
9	水野 直子	大船渡市立盛小学校
10	千葉 文子	大船渡市立大船渡中学校
11	大宮 恵子	普代村立普代中学校
12	浅里 郁子	一戸町立奥中山中学校

令和６年度　新採用の先生方

NO	氏 名	配属校
1	高橋 彩	盛岡市立北厨川小学校
2	須藤 茜	八幡平市立寄木小学校
3	小関 夏海	雫石町立西山小学校
4	小川 佳香	葛巻町立葛巻中学校
5	屋形場 春菜	岩手町立一方井小学校
6	福田 光穂	紫波町立紫波第二中学校
7	江木 瞳	矢巾町立徳田小学校
8	菊池 瑞穂	遠野市立遠野北小学校
9	湊 安里	遠野市立綾織小学校
10	吉田 優美	遠野市立小友小学校
11	松浦 真里子	遠野市立遠野東中学校
12	佐々木 春菜	奥州市立南都田小学校
13	山田 晴香	一関市立巖美小学校
14	村上 みなみ	一関市立黄海小学校
15	伊藤 萌野	一関市立一関東中学校
16	高橋 里奈	洋野町立宿戸小学校
17	稲垣 有奈	洋野町立中野小学校
18	三浦 珠央	洋野町立中野中学校
19	山田 美咲	普代村立普代中学校
20	熊谷 優希	岩手県立前沢明峰支援学校
21	永田 葵	一関学院高等学校
22	細畑 鈴	岩手県立岩泉高等学校
23	安藤 真子	岩手県立大野高等学校

岩手県学校保健会養護教諭部会規約

(名称事務局)

第1条 この会は、岩手県学校保健会に所属し、養護教諭部会と称する。

第2条 この会の事務局は、会長の指定した場所に置く。

(会 員)

第3条 この会は、県内の養護教諭および養護の職務にたずさわる職員を会員とする。

2 会員の登録は、初回に行いそのまま継続するものとする。ただし、各地区における転入・転出会員については、4月中に事務局に報告する。

(目的・事業)

第4条 この会は、岩手県学校保健会の目的および事業達成に寄与するとともに、会員相互の資質向上と連携を図ることを目的とする。

第5条 この会は、前条目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 養護教諭の研修に関する事業
- (2) 学校保健に関する調査・研究事業
- (3) 研究集録・会報の発行
- (4) その他目的達成に必要な事業

第6条 この会を運営するために、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 常任理事 若干名
- (4) 地区理事 41名以内
- (5) 監 事 2名
- (6) 本部役員 10名 (事務局長・事務局次長・会計・事務局員・総務部・研究部・広報部)

(役員の任期)

第7条 役員の任期は2年とし(常任理事、地区理事は除く)、再選を妨げない。ただし、任期中に役員の欠員が生じた場合の補充役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員の任期中、欠員が生じた場合の補充役員については、該当地区から選出する。

(役員の任務)

第8条 会長は本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐する。
- 3 常任理事は、会務を遂行する。
- 4 常任・地区理事は、本会の重要事項を審議し、各地区の連絡調整にあたる。
- 5 監事は、会計を監査する。
- 6 本部役員は、会務を分掌する。

(役員の選出)

第9条 役員の選出は、次のとおりとする。

- (1) 会長・副会長・監事・本部役員は、常任理事会で推薦し、総会で承認を受ける。
- (2) 常任理事は、各地区から1名を選出する。
- (3) 地区理事は、小中学校においては各市町村学校保健会から、県立においては各支部から1名を選出する。

(顧問の委嘱)

第10条 会長は必要に応じて、顧問を委嘱することができる。

(会議)

第11条 この会の会議は総会・常任理事会・役員会とし、会長が召集する。

- 2 総会は年1回とする。ただし、必要がある場合は、臨時に開くことができる。
- 3 総会は代議員制とし、代議員は地区理事をもって充てる。
- 4 常任理事会・役員会は、必要により、随時開くことができる。
- 5 監事は、全ての会議に出席することができる。

第12条 総会で討議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業並びに報告
- (2) 役員の承認
- (3) 予算・決算の承認
- (4) その他重要事項

第13条 総会の成立及び議決は、次のとおりとする。

- (1) 総会は、委任状を含め代議員の過半数の出席をもって成立する。
- (2) 代議員は、やむを得ず欠席する場合は、同地区より代理人を立て委任状を提出する。(様式1)
代理人を立てることが困難な場合も同様に委任状を提出する。(様式2)
- (3) 総会の議決は、出席した代議員の過半数(委任状含む)をもって成立とする。可否同数のときは議長がこれを決定する。

(会計)

第14条 この会の経費は、会員の会費および補助金等をもって充てる。

- 2 会費は年会費とし、各市町村学校保健会・各支部ごとにとりまとめ、7月末までに事務局へ納入する。

(会計年度)

第15条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月で終わる。

(委員会)

第16条 本会の目的を達成するために、必要に応じて特別委員会を設置することができる。委員は、本会の会員の中から選出し、会長が任命する。任期は、1年とし再選を妨げない。

附 則

岩手県学校保健会へ本会の代表として、役員の中から若干名の理事を充てる。

この会の規約は、昭和46年5月24日より施行する。

改正 昭和49年6月29日

改正 昭和60年6月28日

改正 平成 4年7月 1日

改正 平成 6年7月18日

改正 平成 8年6月26日

改正 平成18年6月 9日

改正 平成21年6月 5日

改正 平成23年6月 3日

改正 令和 6年5月30日

岩手県学校保健会養護教諭部会 慶弔・功労者表彰規定

第1条 この規定は、岩手県学校保健会養護教諭部会会員等に適用する。

第2条 この規定は、会員相互の友愛と協調を目的とする。

2 本会に対して功労のあった者の推薦をする。

功労者については、各地区または常任理事の推薦に基づき、事務局で決定し、推薦をする。

第3条 この規定は、次の基準による。

1 お悔やみ 会員が死亡した場合には、弔電と生花

2 功労者お祝い 会の推薦による功労者には、花束

第4条 予算は予備費より支出をする。

附 則

本規定は、平成16年6月11日より施行する。